

2018 港区民夏季テニス大会

主 催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 藤田 益也
大会運営係 ポパイ

日 時 2018年7月8日 9:00~17:00 小雨の場合は決行

会 場 都立芝公園コート (オムニコート)
当日の連絡 090-1117-5121

種 目 壮年男子ダブルス45・55

集合時間 【壮年男子ダブルス45】
No.2-3 8-9 12-13 18-19 の方は AM 8:50
No.4-5 6-7 15 16-17 の方は AM 9:20
上記以外の方は AM 9:50 までに受付を終了してください。

【壮年男子ダブルス55】
No.2-3 6-7 8-9 の方は AM 12:00
上記以外の方は AM 12:30 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 Iセットマッチ(6ホール・タイブレークシステム) ハード・ハンテジ・スコアリング方式
セルフジャッジ方式
天候等により変更する場合があります

表 彰 壮年男子ダブルス45:1~3位(副賞)
壮年男子ダブルス55:1~2位(副賞)

そ の 他

- ・試合球は主催者が試合球『ブリヂストン XT-8』を用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

- ・判定とコール
- (1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。
- (2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。
- ・カウントのコール(サーバーの義務)
新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。
- ・サービスのレット
レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)
- ・試合が終了したら
勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボールを持ち帰る。